

Handschriften und sonstigen Kleinfunde Suen Hedins in Lou-lan.
I vol. 6 略。

- (15) 平凡社『書道全集』第四卷中国・東晋による。
(16) 平凡社『書道全集』第三卷中国・三国、西晋、十六国による。
(17) 同く平凡社『書道全集』第四卷に収める爨宝子碑の「太享四年（四〇五）歲在乙巳四月上恂立」、楊陽神道碑の「隆安三年（三九九）歲在己亥十月十一日立」はいずれも文尾に記されている。

本稿は昭和五十四年十二月一日に行なわれた木簡学会第一回研究集会で発表したものに若干の補筆を行なったものである。

木簡研究 創刊号

創刊の辞

岸 俊男

一九七八年出土の木簡

概要 平城宮跡 藤原宮跡 紀寺跡 長岡宮・京跡 平安京西市跡 平安京左京八条三坊跡 吉田南遺跡 下郡遺跡 小判田遺跡 城山遺跡 伊場遺跡 二之宮遺跡 御子ヶ谷遺跡 平形遺跡 城輪柵遺跡 堂の前遺跡 秋田城跡 草戸千軒町遺跡 尾道市街地遺跡 長門国府周辺遺跡 三宅庵寺

一九七七年以前出土の木簡(一)

柚井遺跡 弘田柵跡 平城宮跡(第五次・第七次) 正倉院伝世の木簡

中国簡牘研究の現状

大庭 脩

東北地方出土の木簡について

平川 南

長岡京木簡と太政官厨家

今泉 隆雄

藤原宮跡出土の官奴婢関係木簡について

鬼頭 清明

記念講演(M・ローウェ)要旨

木簡第一号発見のころ(田中琢) 集報

頒価 三〇〇〇円 一四〇〇円